

学校にある消防しせつ

おかざき 3・4年（下） p4~5

本時のねらい 校内にある消防施設を調べ、わたしたちの生活が火事から守られていることに関心をもつ。

学習の流れ（時間）	学習活動と内容	指導の工夫
1 火事を防ぐために用意されているものについて知っていることを発表する。 (5分)	○消防施設として、学校にどんなものがあるのか知っていることを発表する。 ・廊下に消火器があるよ。	・実物の消火器や消火栓の写真などを見せ、子どもの関心を高める。 ・それぞれのものがどんな役目をするものなのか説明する。
校内には、火事にそなえてどんな消防しせつがあるのだろうか		
2 校内にある消防施設の数や場所を予想する。 (10分)	○校内には、消防施設がたくさん備えられているのではないかと予想し、確かめたいという意欲をもつ。 ・消火器は廊下に出るとすぐにあるよ。 ・体育館にも消防施設はあるのかな。	・消火器や消火栓のようにたくさんあるものもあれば、救助袋のように特別な場所に設置されているものもあることに気付かせる。
校内にある消防しせつをたくさん見つけよう		
3 校内探検に出かけ、消防施設の数や場所などについて調べる。 (50分)	○校内で見つけた消防施設を校内平面図に書き込む。 ・消火器があっちこっちにあるなあ。 ・火災報知器も所々にあるよ。	・あらかじめ校内の先生方に子どもたちが調査することを伝えておく。 ・校内は静かに歩き、大声で話さないように指導する。
4 分かったこと、思ったことを発表する。 (20分)	○校内探検をして分かったこと思ったことを発表する。 ・たくさんの消防施設が置かれているんだなあ。 ・火事があったら、消火器や消火栓の水ですぐに消せるように、どこの場所にも用意されているんだね。	・校内平面図を持たせるようにする。 ・黒板に校内平面図を貼り、あった場所を書き込ませる。 ・見つけた事実だけでなく、場所や役割との関係について深めるようにする。 ・火事の初期段階で使用されるものは、すぐに使えるようにたくさん設置されていることに気付かせる。
5 学習を振り返る。 (5分)	○本時の学習で分かったことや思ったことをまとめる。 ・学校は、火事に備えていろいろな消防施設があるんだな。	・突然の火事に備えているという感想を取り上げ、発表させる。

板書計画

校内には、火事にそなえてどんな消防しせつがあるのだろうか

学校にある消防しせつのよそう



<消火器>

各階にある？
たくさん？



<救助ぶくろ>
どこにある？

【校内平面図】

※特殊なものは、写真も貼ると具体的にイメージできる。

校内探検から分かったこと・思ったこと

- ・消火器はどの階にも多くある。
→火をすぐ消せるように。
- ・プールの水を出すじゃ口がある。
- ・階段近くに防火とびらがある。
→火の広がりを止めるため。
- ・救助ぶくろ…高い階にある。
→下の階が火事でもにげられる。



いつ火事が起きても安全のようにそなえられているんだ。